

第8章 港湾・空港

第1節 港 湾

1 港湾の概要

本県には、重要港湾が秋田港、船川港、能代港の3港、地方港湾が本荘港、戸賀港の2港、計5つの港湾があり、県は、港湾管理者として港湾整備や管理運営を行っています。

重要港湾の秋田港は県内の物流の拠点港として内貿・外貿の物流機能の強化と船舶の大型化に対応した整備を、船川港は男鹿地域の物流港としての整備を、能代港は県北地域の物流港としての整備を進めています。

地方港湾の本荘港は海洋性レクリエーション基地としての機能拡充を、また戸賀港では「ふるさと海岸整備事業」を推進しています。

◆秋田県港湾図



◆入港船舶及び海上出入貨物（平成10年）

（単位：隻・総トン・トン）

	入港船舶	海上出入貨物				
		隻数	総トン数	合計	出賃	入賃
甲種	秋田港	3,416	6,322,382	5,631,225	514,726	5,116,499
	船川港	1,174	794,062	1,044,988	379,373	665,615
	能代港	644	1,720,462	2,633,892	5,761	2,628,131
乙種	本荘港	354	69,222	628		628
	戸賀港	2,562	65,699	61,020		61,020
計	8,150	8,971,827	9,371,753	899,860	8,471,893	

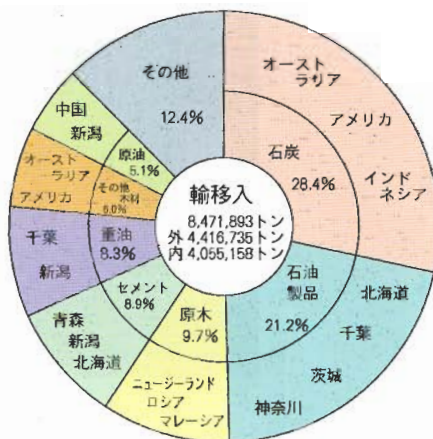
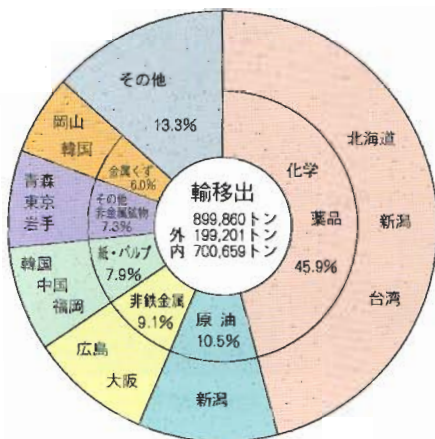
◆入港船舶総トン数別比較（平成10年）

県内全港

	隻数		総トン数	
10,000総トン以上	164	2.0	4,270,502	47.6
6,000総トン以上	20	0.2	139,201	1.6
3,000総トン以上	529	6.5	2,171,912	24.2
1,000総トン以上	521	6.4	1,248,406	13.9
500総トン以上	656	8.0	531,174	5.9
100総トン以上	1,370	16.8	513,872	5.7
5総トン以上	4,890	60.1	96,760	1.1
合計	8,150	100.0%	8,971,827	100.0%

◆出入貨物別品種別比較（平成10年）

県内全港



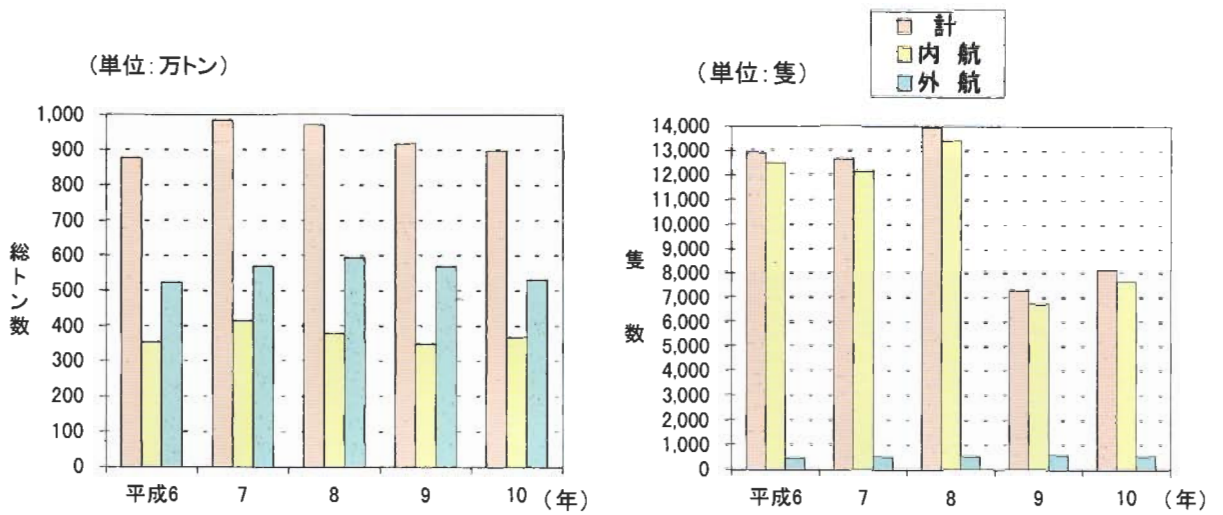
◆秋田港外貿コンテナ貨物取扱個数

（平成7年11月定期航路開設）

	輸入	輸出	計
平成7年	140	206	346
8	4,936	1,775	6,711
9	7,308	3,421	10,729
10	6,533	3,007	9,540

20フィートコンテナ換算
（空コンテナを除く）

◆ 入港船舶のうごき 県内全港



2 港湾事業

各港の整備方針と事業計画

[秋田港]

- ① 環日本海時代に向けた物流拠点港としての整備が急務となっており、新設岸壁の早期利用に向けた防波堤の整備を進めます。
- ② 豊かで潤いのある港湾環境の形成を図ります。
- ③ 海洋性レクリエーション基地としてマリーナ等の整備を進めます。

「平成11年度主要事業」

防波堤、岸壁(-7.5~-12.0m)、航路・泊地(-4.5~-13.0m)、緑地及びコンテナ施設等の整備を進めます。



秋田港全景

[船 川 港]

- ① 地域振興のための小型船だまりの整備を進めます。
- ② 海洋性レクリエーション基地としてマリーナ、緑地等の整備を進めます。

「平成11年度主要事業」

防波堤、緑地等の整備を進めます。



船川港全景

[能 代 港]

- ① 県北地域の物流基地として、防波堤、大型岸壁等の整備を進めます。

「平成11年度主要事業」

防波堤(改良)、岸壁(-13m)及びふ頭用地等の整備を進めます。



能代港全景

〔本 莊 港〕

海洋性レクリエーション基地としての充実を図るため外郭施設及び港湾環境の整備を進めます。

〔平成11年度主要事業〕

防波堤(第2)、緑地(シーサイド・オート・ビレッジ整備事業等)の整備を進めます。



本莊港全景

3 海岸事業

運輸省所管の県内海岸延長は約46.5kmであり、うち約26.5kmが、津波、高潮、波浪などの被害から海岸を防護する海岸保全区域に指定されています。

海岸事業では、日本海特有の季節風浪から県土を保全する海岸侵食対策や快適で魅力ある海岸空間を創出する海岸環境整備等の事業を推進します。

(1) 海岸環境整備

海浜における日常レクリエーションの需要に対応し、快適で魅力ある施設の整備を進めるため、秋田港飯島地区のマリーナ北側海岸の離岸堤（潜堤）、能代港落合地区において突堤の整備を推進します。

本荘港田尻地区において、訪れる人が憩いの場として利用できるような突堤の改良を進めます。



本荘マリーナ

(2) 海岸侵食対策

地域住民が海辺とふれあい、安全で景観に優れた海岸空間の創出を図るため、戸賀港戸賀地区で、「ふるさと海岸整備事業」により、多面的な機能をもった階段式護岸及び養浜の整備を進めます。

また、秋田港向浜地区、本荘港水林地区で海岸線の侵食を防止するため、離岸堤を整備します。



戸賀港全景

4 主要プロジェクト概要

[秋田港ポートルネッサンス21事業]

秋田港の港湾機能を多角的に活用するため、民間事業（第三セクター）を導入しながら、豊かな港湾空間の形成と地域活性化の核としての整備を進めます。

《事業計画の概要》

- ① 事業期間 昭和63年度～平成12年度
- ② 施設整備計画
 - 1) 公共整備施設
 - イ 臨港道路及び緑地等の基盤施設の整備を進めています。
 - 2) 第三セクター整備施設
 - イ 本事業のシンボルとして「ポートタワー・海の展示館」（愛称「セリオン」：シーパビリオンの略）、平成6年4月8日オープン。（展望室床高100m）
 - ロ コンベンションセンター、ポートセンター、港湾複合機能ビル等を今後整備する。
 - 3) 民間整備施設 ホテル、商業施設、旅客駅等の立地に努める。
- ③ 想定事業費310億円



ポートタワーと覆い付き緑地



覆い付き緑地「セリオン リスタ」内部

[秋田港コンテナターミナル整備事業]

外貿コンテナ定期航路の拡充に伴い、増大しているコンテナ取扱貨物量に対応して、荷役効率の良いガントリークレーンの整備と併せて既存ふ頭用地を改良しコンテナヤードとして整備します。

《事業概要》

- ① 事業期間：平成9年度～平成11年度
- ② 施設整備計画（公共整備施設）
 - 1) 外港地区にコンテナ専用荷役機械であるガントリークレーンを1基整備しました。
 - 2) 外港地区の既存ふ頭用地0.8haを新しいコンテナヤードとして整備します。（全体計画：1.6ha）



[長距離カーフェリー関連施設整備事業]

長距離カーフェリーの定期就航に対応した関連施設を整備します。

《事業概要》

- ① 事業期間：平成9年度～平成11年度
- ② 就航予定ルート：
 - 苫小牧～秋田～新潟（週5便）
 - 苫小牧～秋田～新潟～敦賀（週1便）
- ③ 施設整備計画
 - 1) 公共整備施設
 - イ 平成9年度：駐車場・排水工・防護柵工等の整備
 - ロ 平成10年度：防衝工・係船柱工・浚渫工等の整備
 - ハ 平成11年度：車輛の出入を円滑にするため、交差点の新設・改良整備
 - 2) 民間整備施設
 - 旅客ターミナルを整備する予定です。



就航予定のニューはまなす（17,300t）

第2節 空 港

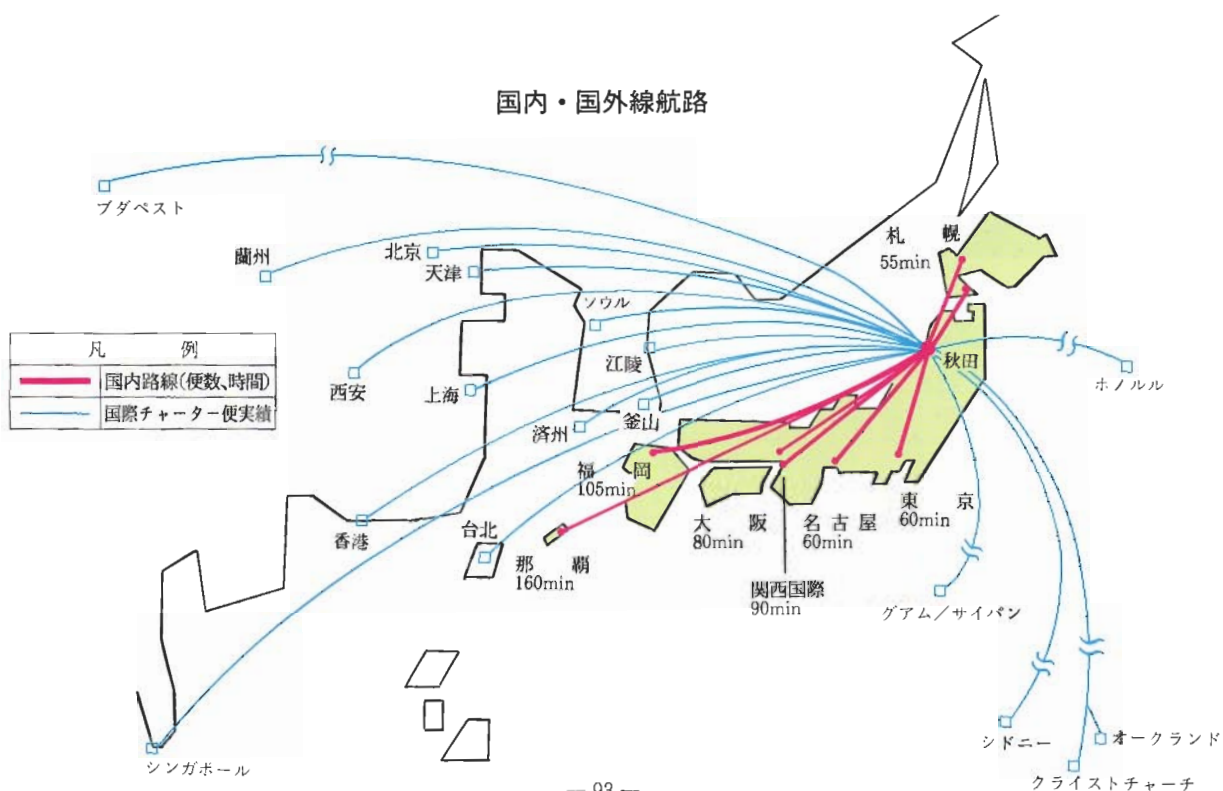
1 秋田空港の概要

本空港は、県都秋田市の南東25kmに位置し、面積約160ha、長さ2,500mの滑走路と計器着陸装置（ILS）などを備えています。また空港周辺は、600haの広大な県立公園として整備され、緑豊かな都市公園型空港となっています。

就航路線は、東京、大阪、札幌、名古屋、関西国際、福岡、那覇の7路線で、着実に県民の足として定着しています。また引き続き国際定期便の乗り入れを目指す動きも活発化しています。



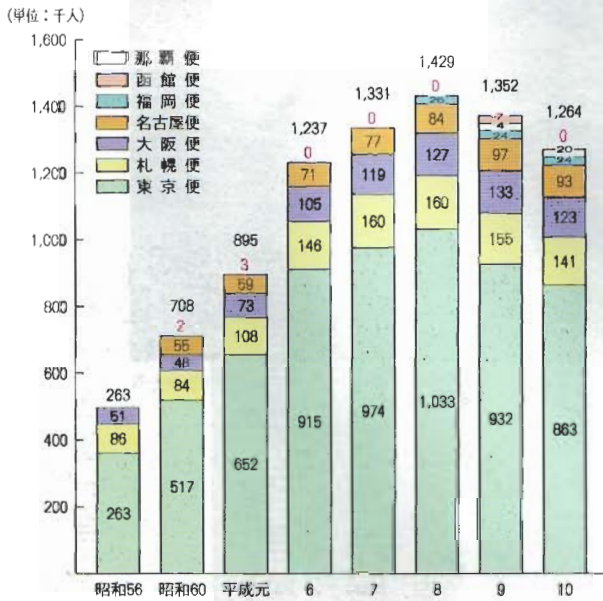
秋田空港全景



◆空港施設の概要

設置者	運輸大臣	場周道路	長/6,455m 巾/5.5m
管理者	秋田県知事	駐車場	25,967㎡ (787台)
空港の名称	秋田空港	照明施設	進入灯・滑走路灯・誘導路灯・エプロン灯等
空港の位置	秋田県河辺郡雄和町椿川	無線施設	ILS (計器着陸装置)・VOR/DME
空港の標点	北緯 39° 36' 46"		(超短波全方向性無線標識/距離測定装置)
	東経140° 13' 19"	庁舎管制塔	一式
空港の標高	93.0m	通信施設	一式
空港の種別	第2種B級	気象施設	一式 (風向風速・雲高・視程計)
空港の総面積	1,588,900㎡ (告示面積)	消防施設	40t水槽8基 (化学消防車1台)
着陸帯	長/2,620m 巾/300m	除雪施設	除雪機械等一式
滑走路	長/2,500m 巾/60m	ターミナルビル	国内線棟3階建(10,995㎡)国際線棟(一部3階建3,471㎡)
誘導路	長/2,830m 巾/30m	貨物ビル	2棟
エプロン	長/310m 巾/190m (5バース)	給油施設	200kl/2基
排水施設	一式		

◆秋田空港定期便利用実績



◆秋田空港からの国際チャーター便の実績

単位：回

	56~5年	6年	7年	8年	9年	10年	合計
韓国	64	20	44	27	8	8	171
中国	25	5	3	4	4	3	44
台湾	11	2	-	2	3	-	18
香港	46	5	10	11	5	-	77
シンガポール	16	2	3	-	1	-	22
ハワイ	20	1	2	8	3	3	37
グアム	19	2	9	9	6	3	48
サイパン	19	2	9	9	6	3	48
その他	21	7	6	2	3	3	42
合計	222	44	77	63	33	20	459

◆貨物取扱実績

(単位：トン)

	56年	60年	5年	6年	7年	8年	9年	10年
貨物								
国内線	1,063	2,771	4,895	5,033	6,162	6,060	6,570	5,914
計	1,063	2,771	4,895	5,033	6,162	6,060	6,570	5,914
郵便								
国内線	210	1,003	2,295	2,184	2,405	2,440	2,580	2,477
計	210	1,003	2,295	2,184	2,405	2,440	2,580	2,477
合計	1,273	3,774	7,190	7,217	8,567	8,500	9,150	8,391
指数	100	296	565	567	673	668	719	659

2 大館能代空港の概要

本空港は、県北部の鷹巣町に位置し、面積は約120haで、長さ2,000mの滑走路と計器着陸装置（ILS）などを備えています。

平成10年7月18日に開港し、就航路線は、東京、大阪、札幌の3路線となっています。また、空港周辺については、緩衝緑地帯を活用した「ふれあい緑地」が整備され、センターハウス、クロスカントリースキーコース、展望台等の施設の利用ができます（無料）。

◆空港施設の概要

設置者	秋田県知事	場周道路	長/5,417m 巾/5.5m
管理者	秋田県知事	駐車場	13,873㎡ (386台)
空港の名称	大館能代空港	照明施設	進入灯・滑走路灯・誘導路灯・エプロン灯等
空港の位置	秋田県北秋田郡鷹巣町	無線施設	ILS (計器着陸装置)・VOR/DME (超短波全方向性無線標識/距離測定装置)
空港の標点	北緯 40° 11' 21"		
	東経 140° 22' 30"	庁舎管制塔	一式
空港の標高	84.0m	通信施設	一式
空港の種別	第3種	気象施設	一式 (風向風速・雲高・視程計)
空港の総面積	1,214,240㎡ (告示面積)	消防施設	40t水槽9基 (化学消防車1台)
着陸帯	長/2,120m 巾/300m	除雪施設	除雪機械等一式
滑走路	長/2,000m 巾/45m	ターミナルビル	地上2階建一部3階建 (4,089㎡)
誘導路	長/230m 巾/30m	貨物ビル	1棟
エプロン	長/225m 巾/110m (4バース)	給油施設	200kℓ/1基
排水施設	一式		

◆大館能代空港定期便利用実績

(10. 7. 18~10. 12. 31)

便名	利用人員(人)
東京	42,189
大阪	26,707
札幌	14,404
合計	82,300



大館能代空港

◆大館能代空港からの国際チャーター便の実績

(10. 7. 18~10. 12. 31)

	件数
韓国	3
香港	2
中国	1
シンガポール	1
ヘルシンキ	1
合計	8

◆貨物取扱実績

(10. 7. 18~10. 12. 31)

便名	貨物(kg)
東京	7,187
大阪	6,190
札幌	1,073
合計	14,450